

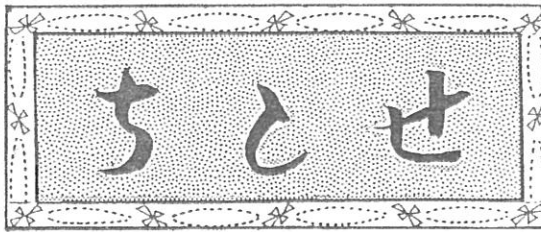


防災チエツク

① 大地震がきたら！〈家にいるとき〉

① ずばやく火の始末
 今年7月の北海道南西沖地震では、津波もさることながら、奥尻島青苗地区の火災もすごかった。関東大震災も火災によって10万人以上の死者を出した。火災が少なかつた新潟地震(昭39)は26人、宮城沖地震(昭53)は28人の死者しか記録されていない。
 震度5以上の地震が起こったとき、安全に火の始末ができるか！

発行：編集委員会
 編集者：板橋昇
 責任者：船橋出張所内
 事務局：(3482)0341
 1993年11月 NO. 44



ちとせ

- ② 安全な場所にかくれる。
- ③ 出口を確保する。
出口一か所のマンションなどでは、まず出口の窓を開ける。
- ④ あわてて外に飛び出さない。
船橋出張所管内の地盤は地震には強い地盤と発表されている。外の方が危険かも？
- ⑤ ケガに注意する。
夜などはむやみに歩き回らない。ガラスの破片には注意する。
- ⑥ 火災が発生したら
大声で近所に知らせる。近隣との協力が大切だ。
- ⑦ 正しい情報をつかむ。
デマにまどわされず、ラジオや区の防災無線塔などの正しい情報をキャッチする。
- ⑧ 物資配分、給水はどこで
当地区は、明大八幡山グラウンドの避難場所で行われる。

① ビルのガラスが枠ごとはずれて落ちてくることもある。ブロック塀や自動販売機も注意。
 ② エレベーターに乗っていたら、まず、すべての階のボタンを押す。閉じ込められても落ち着いて救助を待つ。

学校だより — その6 —

恵泉女学園



恵泉女学園は、一九二九年(昭和4年)に、日本人キリスト者河井道子先生が牛込神楽町の自宅を開放して校舎とし、9名の生徒をもって始めたキリスト教の学校です。
 翌年には、現在の世田谷区船橋に移転し、その後60余年の間に恵泉女学園は世田谷(中学校、高等学校)、多摩(短期大学〔英文学科〕)、大学(人文学部)、伊勢原(短期大学〔園芸生活学科〕)と3つのキャンパスをもつに至り、中学校から大学までの一貫した教育を行う女子の総合学園に成長しました。
 この間、恵泉女学園は河井道子先生の建学の精神を受け継ぎ、以下の3つのことを常に目指してきました。

③ 自動車を運転していたら、車は左側に寄せて止まり、車を離れるときロックをしない。
 ④ 海辺にいたら……津波情報に注意する。

② 日頃の備えは！

- ① 家族の話し合いはしているか。
- ② 非常食の用意は……
食料、飲料、救急用具、乾電池、ラジオ……貴重品(保険証なども)
- ③ 落下物の整理
特に寝る場所は落下物に注意する。
- ④ ブロック塀など危険になるもの点検。



③ 防災に対する知識は！

東海地震が起こったら、世田谷のまちはどうなるか。震度5の大地震になると予想されている。震度5の地震とはどんな揺れだろう。



ました。
 一、神以外の何ものも恐れない
 独立人として目覚めると共に、隠れたところで名を没して友なき人の友となる。
 二、世界に向かって開いた心を
 もつ人間となる。
 三、自然を愛し、自然に深く根を下して着実に人間らしさを取戻す心をもつ人間になる。
 教職員、学生生徒、父母、さらには同窓生が一体となって真理の

- ◆ 大地震がきたら！
- ◆ 日頃の備えは！
- ◆ 防災に対する知識は！
- ◆ 防災訓練に参加しましたか！



① ほとんどの人が恐怖を感じ、立って行動はできない。
 ② 家具や石油ストーブなどが倒れる。ブロック塀も危ない。
 ③ 窓ガラスが枠ごと外れることもある。

④ 防災訓練に参加しましたか！

何度も訓練に参加している人は火を怖がりません。鍋いっぱいに広がっている火も、濡れた布で簡単に消えます。
 9月1日には毎年、区の総合防災訓練が行われています。今年も砧地区では、喜多見中の校庭で盛大に行われました。毎年行っているので、できるだけ訓練に参加しましょう。

船橋葎根会防災訓練

当町会では、数年前より、8月の第3日曜日に地域防災訓練を葎根公園で行うことにしています。消防署員の指示のもと、初期消火(消火器や天ぷら火災など)、三角巾やタンカにより救急看護・救出訓練を中心に、炊き出しなども行っています。
 【防災部長 島田】

方に顔を向け、一人ひとりが生涯かけて人間として自己を確立してゆくために鍛え合う、これが学園の基本姿勢です。
 毎年11月2日、3日には、世田谷キャンパスにおいて学園の創立を記念し「恵泉デー」が行われます。この日は、学園にかかわるすべての者が一堂に会し、建学の精神を確認し合い、感謝と共に今後の前進の決意を固める日です。とくに3日は、地域の方々、一般の方々にも学園を開放し、学生生徒の研究発表、バザー等の催物が繰り広げられます。是非ご来園ください。
 今後とも地域の皆様と共に成長していく学園でありたいと願っております。

地域めぐり

千歳通りを歩いてみたら!!

〈塚戸交差点～環八の交差点〉
 塚戸交差点は交通渋滞で有名だが、歩道付きに拡張され直った。むかしからある道しるべの康申塔も、新しく置きかえられた。

この区間の北側は、旧品川水道跡部に歩道がつくられているが、車道と段差があって車の出入口にある部分の凹凸が激しい。高齢者、障害者には極めて歩きにくい道になっているのは残念だ。
 沿道の南側も九分通り終った感じ。新しいビルが目立つ。車両線の会社や駐車場の多いのが目立つ。

〈明治時代からのお店が多い〉

むかしの竹細工が見られる竹銀さん、大工道具、花木職道具など、道具を売っているという大竹金物屋さん、お菓子の華屋さん、築屋工時代からの一杉さん、むかしの島津大工さん、島田製粉屋さん……ゆくり見学も楽しめるります。
 (編集委員8人で歩く)

千歳通り この通りは、南は農大正門脇よりはじまり、北は京王線千歳鳥山駅南口で終る。船橋出張所管内では、環八、水道水路に対応する重要な幹線道路である。

かつては品川用水路に沿った道路でもあって、由緒深き道である。

〈葛協交差点～塚戸交差点〉

西側の大部分は青山大の構内、歩行者用のガードレールで仕切られている。わねわねは車いすまで持ち出して歩いてみたが、登り下りかじりまで、歩きにくい道であった。生産農地や区民農園がある。



むかしの廻澤

千歳台二・三・四・五・六丁目には、かつての廻澤であって、廻澤のメイン道路は、東覚院・稲荷神社側を南北に貫通していた。江戸時代から昭和30年代頃まで、現千歳通り・旧品川用水路は、この廻澤のムラを西側と南側から囲い込むような形で通っていたが、この形

点にあたる十字路の瀧坂道に喜平橋が架かっていた。品川用水上流から稲荷橋、橋名不明橋、寅店橋、山田屋橋、そして船橋境の手前にどろ橋(通称名)があった。石橋は喜平橋一ヶ所で、他はすべて土橋であったと記



は今も全く変わっていない。明治初期の記録によると、農協交差

録されている。ちなみに、旧廻澤村には寺社も含めて48屋敷あり、何番屋敷というのと、この誰ということが判った。また、屋号が現在でも通用しており、千歳通り沿いには「大根ヤ②」、「タバヤ①」、「山田ヤ③」、「酒ヤ⑤」、「ツケギヤ⑥」、「スミヤ⑦」、「店④」、「庚申塚の東側」(川端④) (農協のす

編集後記
 今年はお米が大凶作。昔ならば餓死の出る程の大飢饉。食べ物に対するおごりへの反省と必要な時に直ぐ輸入できる幸せ。地球はひとつ、国と国の交流が緊急事態にも心配無用の幸せ。
 M・T

